

奄美大島ワークショップ

—SDGs のものづくりを考える—

主催 化学工学会九州支部，石油学会九州・沖縄支部

化学工学会九州支部とその関連学会では，支部大会の一環として，「奄美大島ワークショップ」を企画しました。奄美大島は，大島紬や黒糖焼酎など独特のものづくりや世界自然遺産に登録された生物多様性における保全上で重要な地域であることが国際的にも高く評価されています。このような奄美大島で国連が提唱する SDGs（持続可能な開発目標）にかなうものづくりを考えてみようではありませんか。

奄美大島ワークショップでは，1日目に講演会を行います。講演では，支部推薦講演と共に一般の講演を研究者・技術者・学生の皆様から募集します。ふるってご応募ください。2日目には奄美黒糖焼酎の酒蔵や奄美大島紬村などを見学します。皆様のご参加をお待ちしております。

日時・場所 2023年11月9日（木）～10日（金）

11月9日：講演会

奄美観光ホテル

〒894-0026 鹿児島県奄美市名瀬港町 2-10 TEL: 0997-52-2221

しまバス「港町」乗り場から徒歩1分

11月10日：見学会

奄美黒糖焼酎の酒蔵・奄美大島紬村など

追加情報は化学工学会九州支部のホームページに掲載しますので，随時ご覧下さい。

<https://scej-kys.org/kyushu/>

講演会（11月9日（木）10:00～17:00）

支部推薦講演（依頼）

一般講演（募集，締め切り9月29日（金））

一般講演（口頭発表のみ）を募集します。講演のテーマは，「SDGs」，「ものづくり」，「環境」です。一般講演については，一般会員と学生の区別はありません。

一般講演に応募される場合は，期限までに西浜（北九州市立大学）まで，メールでエントリーをお願いします。要旨などの作成についてお送りします。

E-mail: nishihama@kitakyu-u.ac.jp

見学会（11月10日（金）8:30～16:30）

1. 奄美黒糖焼酎の酒蔵

2. 奄美大島紬村(本場奄美大島紬の生産を見学)
3. あやまる岬展望台(奄美十景の見学)

集合場所(前日に掲示)に集合のあと、チャーターバスにて移動します。帰りは奄美空港にて解散します。

参加費(消費税を含む)

会員	15,000 円(懇親会費 6,000 円を含む)
学生会員	5,000 円(懇親会費 3,000 円を含む)
会員外	30,000 円(懇親会費 10,000 円を含む)

参加費は、当日会場受付にて現金でお支払いください。

※参加費に含まれるもの：講演会費、見学会費、バス代、昼食代(講演会、見学会)、懇親会費

申込方法(締め切り 9月29日(金))

ご氏名、ご勤務先(所属部署)、所属学会、連絡先(所在地, Tel, E-mail)をE-mailでお送りください。職場や研究室でとりまとめて申し込みいただくと幸いです。定員70名(先着順)です。定員になり次第締め切らせて頂きます。

申込先

〒819-0395 福岡市西区元岡 744 番地
九州大学工学研究院化学工学部門内 化学工学会九州支部
TEL & FAX 092-802-0009
E-mail: kshibu@chem-eng.kyushu-u.ac.jp
URL: <https://scej-kys.org/kyushu/>

交通・宿泊

飛行機や宿泊の手配等は、一括して旅行会社(南国交通トラベルサービス)に依頼しています。お手配をご希望の方は、所定の申込用紙「航空券・宿泊予約申込書」にご記入の上、お申込み下さい(申込〆切9月29日(金))。尚、その他ご要望やご質問は、参加者個人にて「奄美大島ワークショップの件」として直接お問い合わせください。(学会での取り纏めは行いませんのでご了承ください。)

交通・宿泊の問合せ先

〒890-0053 鹿児島市中央町 18 番地 1 南国センタービル 3F
南国交通トラベルサービス
担当：伊地知 TEL：099-258-3121 FAX：099-813-1025

E-mail : n.kawasaki@nangoku-kotsu.co.jp

問合先

〒819-0395 福岡市西区元岡 744 番地

九州大学工学研究院化学工学部門内 化学工学会九州支部

TEL & FAX 092-802-0009

E-mail: kshibu@chem-eng.kyushu-u.ac.jp

URL: <https://scej-kys.org/kyushu/>